



2024年12月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2025年2月5日

上場会社名 GMOメディア株式会社 上場取引所 東
 コード番号 6180 URL <https://www.gmo.media/>
 代表者(役職名) 代表取締役社長 (氏名) 森 輝幸
 問合せ先責任者(役職名) 常務取締役 (氏名) 石橋 正剛 TEL 03-5456-2626
 定時株主総会開催予定日 2025年3月18日 配当支払開始予定日 2025年3月19日
 有価証券報告書提出予定日 2025年3月19日
 決算補足説明資料作成の有無 : 有
 決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト・機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2024年12月期の連結業績(2024年1月1日~2024年12月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年12月期	6,606	5.4	762	42.8	759	40.5	571	58.1
2023年12月期	6,266	12.1	533	72.0	540	75.7	361	97.4

(注) 包括利益 2024年12月期 572百万円(58.3%) 2023年12月期 361百万円(97.8%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益	自己資本当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2024年12月期	326.26	316.84	22.1	13.4	11.5
2023年12月期	209.56	204.58	16.2	10.3	8.5

(参考) 持分法投資損益 2024年12月期 一百万円 2023年12月期 一百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年12月期	5,864	2,814	47.6	1,562.99
2023年12月期	5,470	2,401	43.5	1,365.81

(参考) 自己資本 2024年12月期 2,791百万円 2023年12月期 2,380百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2024年12月期	500	△399	△176	3,203
2023年12月期	592	△111	△71	3,277

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額(合計)	配当性向(連結)	純資産配当率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2023年12月期	0.00	0.00	0.00	105.00	105.00	182	50.1	8.2
2024年12月期	0.00	0.00	0.00	196.00	196.00	350	60.0	13.4
2025年12月期(予想)	0.00	0.00	0.00	241.00	241.00		65.2	

2024年12月期の配当金の内訳 普通配当163円00銭 記念配当33円00銭 (5か年計画超過達成&上場10期記念配当)

3. 2025年12月期の連結業績予想(2025年1月1日~2025年12月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	—	—	—	—	—	—	—	—	—
通期	7,000	6.0	915	20.0	900	18.5	660	15.5	369.53

※ 注記事項

(1) 期中における連結範囲の重要な変更 : 有

新規 1社(社名) GMO趣味なび株式会社、除外 -社(社名)

注) 詳細は、添付資料10ページ注記事項(当連結会計年度における重要な子会社の異動)をご覧ください。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2024年12月期	1,868,839株	2023年12月期	1,868,839株
2024年12月期	82,832株	2023年12月期	126,007株
2024年12月期	1,751,215株	2023年12月期	1,724,161株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

当社は、2025年2月5日に機関投資家及びアナリスト向けの決算説明会を開催する予定です。当日使用する決算説明会資料は、当社ホームページに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	2
(4) 今後の見通し	3
(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 連結貸借対照表	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	6
連結損益計算書	6
連結包括利益計算書	7
(3) 連結株主資本等変動計算書	8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	9
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(当連結会計年度における重要な子会社の異動)	10
(セグメント情報等)	10
(1株当たり情報)	15
(重要な後発事象)	15

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度における経済状況は短期的には資源価格の高騰やインフレの進行、長期的には労働力不足や人口減少が課題になっており、景気減速の懸念が強まっています。このような状況において、当社では、メディア事業で培った集客やリピーターを作るノウハウを活かして、成長市場である学び・美容医療領域に特化したサービスを展開しています。高い市場成長性と独自の強みを掛け合わせることで、事業のさらなる拡大と企業価値の向上を図っております。当連結会計年度においては、ソリューション事業の前年割れがあったものの、営業利益率の高い業界特化型（学び・美容医療）事業が順調に成長し、これに加えて経営効率が向上したため、営業利益が大きく成長しております。

以上の結果、当連結会計年度における経営成績につきましては、売上高は6,606百万円（前年同期比5.4%増）、営業利益は762百万円（前年同期比42.8%増）、経常利益は759百万円（前年同期比40.5%増）、親会社株主に帰属する当期純利益は571百万円（前年同期比58.1%増）となりました。

セグメント別の業績については、以下の通りになります。

①メディア事業

当社自身の顧客基盤を持ち、ポイント関連のメディアと業界特化型のメディアを運営しており、広告及び課金収益で構成されています。当連結会計年度においては、業界特化型メディアが引き続き順調に成長した事から、売上高は5,851百万円（前年同期比7.4%増）、営業利益は662百万円（前年同期比71.8%増）となりました。

②ソリューション事業

メディア事業で培った、集客およびリピーターを作るノウハウを外部展開し、提携パートナーのサービスユーザーのエンゲージメント向上や収益化を支援するサービスとアフィリエイト広告仲介事業を運営しております。アフィリエイト広告需要が低調であったことから、当連結会計年度における売上高は754百万円（前年同期比7.8%減）、営業利益は100百万円（前年同期比32.4%減）となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

当連結会計年度末における総資産は5,864百万円（前連結会計年度末比393百万円増）となりました。これは主に、現金及び預金が23百万円、関係会社預け金が50百万円減少した一方で、のれんが253百万円、売掛金が35百万円、ソフトウェアが73百万円、投資有価証券が67百万円増加したことによるものであります。

負債は3,049百万円（前連結会計年度末比18百万円減）となりました。これは主に、未払法人税等が21百万円増加した一方で、ポイント引当金が51百万円減少したことによるものであります。

純資産は2,814百万円（前連結会計年度末比412百万円増）となりました。これは主に、配当により利益剰余金が182百万円減少した一方で、親会社株主に帰属する当期純利益571百万円を計上したことによるものであります。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）の残高は、前連結会計年度末に比べ74百万円減少し、3,203百万円となりました。当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況は以下のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

当連結会計年度において営業活動により得られた資金は、500百万円（前年同期は592百万円の収入）となりました。これは主に、税金等調整前当期純利益が759百万円であったことによるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

当連結会計年度において投資活動により支出した資金は、399百万円（前年同期は111百万円の支出）となりました。これは主に、連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出232百万円及び無形固定資産の取得による支出89百万円、投資有価証券の取得75百万円によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

当連結会計年度において財務活動により支出した資金は、176百万円（前年同期は71百万円の支出）となりました。これは主に、自己株式の処分による93百万円の収入の一方で、自己株式の取得81百万円及び配当金の支払182百万円の支出によるものであります。

(4) 今後の見通し

2025年12月期につきましては、業界特化型事業を中心に引き続き投資を進めていく予定になります。この2つの領域を中心にメディア事業の増収を見込んでおり、連結業績見通しにつきましては、売上高7,000百万円、営業利益915百万円、経常利益900百万円、親会社株主に帰属する当期純利益660百万円を見込んでおります。

(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

環境変化の激しい昨今の事業環境においては、企業体質の強化及び積極的な事業展開に備えるための内部留保の充実が重要であると考えますが、利益還元も重要な経営課題であると認識しております。

当社では、事業の成長に基づく中長期的な株式価値の向上とともに、配当性向50%以上を基本として、業績に連動した配当を継続的に実施できる収益力の安定に努めてまいりました。

このような方針に基づき、当期（2024年12月期）の配当は1株あたり196円の期末配当を決定しております。

当社は、2025年2月5日開示の「配当方針の変更に関するお知らせ」のとおり、2025年2月5日開催の取締役会において、2025年12月期より配当性向を65%以上に変更することを決議いたしました。

持続的な成長と安定した株主還元の両立を経営の重要課題と位置づけており、本方針の変更は、①収益基盤の強化により安定的な配当が可能となったこと、②株主還元を充実させることで投資家層の拡大を図ること、③長期保有投資家の増加を促し企業価値の向上につなげること、④成長投資のための内部留保と適切なバランスを維持できることを総合的に勘案して決定いたしました。

このような方針に基づき、次期（2025年12月期）の配当につきましては1株あたり241円を予定しております。

なお、内部留保資金は、引き続き企業体質の強化及び積極的な事業展開に有効に活用していく所存であります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、日本基準で連結財務諸表を作成しておりますが、今後の事業展開や、国内外の諸情勢を踏まえた上で、国際会計基準の適用について検討を進めていく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年12月31日)	当連結会計年度 (2024年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,777,907	1,753,457
関係会社預け金	1,500,000	1,450,000
売掛金	1,241,512	1,276,655
商品	4,630	6,609
貯蔵品	36,816	32,923
その他	203,213	253,454
貸倒引当金	△78	△859
流動資産合計	4,764,001	4,772,239
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	11,972	10,214
工具、器具及び備品（純額）	9,122	9,845
リース資産（純額）	6,191	—
有形固定資産合計	27,285	20,060
無形固定資産		
のれん	5,781	258,875
ソフトウェア	108,961	182,298
その他	41,904	21,067
無形固定資産合計	156,648	462,241
投資その他の資産		
投資有価証券	139,105	206,459
敷金	39,996	39,996
繰延税金資産	330,245	342,522
その他	12,818	20,528
投資その他の資産合計	522,165	609,507
固定資産合計	706,099	1,091,809
資産合計	5,470,101	5,864,048

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年12月31日)	当連結会計年度 (2024年12月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	955,208	927,370
未払金	932,023	899,719
1年内返済予定の長期借入金	—	3,900
未払法人税等	113,173	134,531
ポイント引当金	879,428	827,460
役員賞与引当金	15,000	—
リース債務	5,131	1,813
その他	152,540	219,947
流動負債合計	3,052,505	3,014,742
固定負債		
長期借入金	—	20,711
リース債務	2,318	504
資産除去債務	13,805	13,989
固定負債合計	16,123	35,205
負債合計	3,068,629	3,049,947
純資産の部		
株主資本		
資本金	761,977	761,977
資本剰余金	867,398	910,258
利益剰余金	826,434	1,214,790
自己株式	△75,445	△96,591
株主資本合計	2,380,364	2,790,435
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	13	1,091
その他の包括利益累計額合計	13	1,091
新株予約権	21,094	22,574
純資産合計	2,401,472	2,814,101
負債純資産合計	5,470,101	5,864,048

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)	当連結会計年度 (自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)
売上高	6,266,087	6,606,247
売上原価	3,483,187	3,637,157
売上総利益	2,782,900	2,969,089
販売費及び一般管理費	2,248,995	2,206,530
営業利益	533,904	762,559
営業外収益		
受取利息	752	3,735
暗号資産評価益	7,090	—
受贈益	—	2,113
その他	4,092	6,696
営業外収益合計	11,935	12,545
営業外費用		
支払利息	226	102
投資事業組合運用損	3,887	8,451
暗号資産評価損	—	6,195
和解金	1,000	—
その他	413	1,003
営業外費用合計	5,526	15,752
経常利益	540,312	759,352
特別損失		
減損損失	13,695	—
特別損失合計	13,695	—
税金等調整前当期純利益	526,617	759,352
法人税、住民税及び事業税	169,398	200,752
法人税等調整額	△4,111	△12,752
法人税等合計	165,287	187,999
当期純利益	361,330	571,353
親会社株主に帰属する当期純利益	361,330	571,353

連結包括利益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)	当連結会計年度 (自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)
当期純利益	361,330	571,353
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	274	1,077
その他の包括利益合計	274	1,077
包括利益	361,605	572,430
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	361,605	572,430

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)

(単位：千円)

	株主資本					その他の包括利益累計額		新株予約権	純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	761,977	851,034	558,119	△87,450	2,083,681	△261	△261	7,170	2,090,591
当期変動額									
剰余金の配当			△93,014		△93,014				△93,014
親会社株主に帰属する当期純利益			361,330		361,330				361,330
自己株式の取得				△191	△191				△191
自己株式の処分		16,363		12,196	28,560				28,560
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)						274	274	13,923	14,198
当期変動額合計		16,363	268,315	12,004	296,683	274	274	13,923	310,881
当期末残高	761,977	867,398	826,434	△75,445	2,380,364	13	13	21,094	2,401,472

当連結会計年度(自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)

(単位：千円)

	株主資本					その他の包括利益累計額		新株予約権	純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	761,977	867,398	826,434	△75,445	2,380,364	13	13	21,094	2,401,472
当期変動額									
剰余金の配当			△182,997		△182,997				△182,997
親会社株主に帰属する当期純利益			571,353		571,353				571,353
自己株式の取得				△81,432	△81,432				△81,432
自己株式の処分		42,860		60,287	103,147				103,147
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)						1,077	1,077	1,480	2,558
当期変動額合計		42,860	388,355	△21,145	410,070	1,077	1,077	1,480	412,628
当期末残高	761,977	910,258	1,214,790	△96,591	2,790,435	1,091	1,091	22,574	2,814,101

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)	当連結会計年度 (自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	526,617	759,352
減価償却費	42,191	50,799
のれん償却額	4,925	2,775
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△1,221	780
貸倒損失	1,233	—
ポイント引当金の増減額 (△は減少)	31,796	△51,968
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	6,450	△15,000
株式報酬費用	13,923	10,362
受取利息及び受取配当金	△752	△3,735
暗号資産評価損益 (△は益)	△7,090	6,195
受贈益	—	△2,113
助成金収入	△905	—
支払利息	226	102
減損損失	13,695	—
投資事業組合運用損益 (△は益)	3,887	8,451
売上債権の増減額 (△は増加)	17,444	△31,040
棚卸資産の増減額 (△は増加)	9,337	△1,978
貯蔵品の増減額 (△は増加)	△8,375	3,893
その他の資産の増減額 (△は増加)	△44,227	△57,666
仕入債務の増減額 (△は減少)	113,088	△27,838
未払金の増減額 (△は減少)	50,208	△31,222
その他の負債の増減額 (△は減少)	△7,435	56,967
その他	—	912
小計	765,016	678,029
利息及び配当金の受取額	758	3,148
助成金の受取額	905	—
利息の支払額	△240	△111
法人税等の支払額	△174,306	△180,427
営業活動によるキャッシュ・フロー	592,133	500,639
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△3,000	△2,223
無形固定資産の取得による支出	△85,968	△89,944
投資有価証券の取得による支出	△25,000	△75,000
投資事業組合からの分配による収入	2,284	747
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	—	△232,617
投資活動によるキャッシュ・フロー	△111,683	△399,037
財務活動によるキャッシュ・フロー		
リース債務の返済による支出	△7,198	△5,261
自己株式の取得による支出	△191	△81,432
自己株式の処分による収入	28,560	93,353
配当金の支払額	△92,383	△182,710
財務活動によるキャッシュ・フロー	△71,214	△176,051
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	409,235	△74,450
現金及び現金同等物の期首残高	2,868,671	3,277,907
現金及び現金同等物の期末残高	3,277,907	3,203,457

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(当連結会計年度における重要な子会社の異動)

当連結会計年度において、GMO趣味なび株式会社の株式を取得したことにより、連結の範囲に含めております。なお、みなし取得日を当連結会計年度末日としているため、当連結会計年度においては貸借対照表のみを連結しており、連結損益計算書に被取得企業の業績は含まれておりません。また、GMO趣味なび株式会社は当社の特定子会社に該当致します。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

1 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

各報告セグメントの主要な事業内容は、以下のとおりであります。

- ・「メディア事業」

当社自身の顧客基盤を持ち、ポイント関連のメディアと業界特化型のメディアを運営しており、広告及び課金収益で構成されています。

- ・「ソリューション事業」

メディア事業で培った、集客およびリピーターを作るノウハウを外部展開し、提携パートナーのサービスユーザーのエンゲージメント向上や収益化を支援するサービスとアフィリエイト広告仲介事業を運営しております。

2 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、財務諸表の作成方法と概ね同一であります。

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報
前連結会計年度(自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)

(単位:千円)

	報告セグメント		
	メディア事業	ソリューション事業	計
売上高			
広告取引関連収益	4,004,976	642,663	4,647,639
課金取引関連収益	1,405,488	24,568	1,430,057
その他収益	36,330	152,060	188,390
計	5,446,794	819,293	6,266,087
セグメント利益	385,231	148,672	533,904
その他の項目			
減価償却費	38,539	3,652	42,191
のれん償却額	4,925	—	4,925
のれん未償却残高	5,781	—	5,781

- (注) 1. セグメント利益の合計は、連結損益計算書の営業利益と一致しております。
2. セグメント利益には適当な配分基準によって、各報告セグメントに配分された全社費用を含んでおります。
3. セグメント資産及び負債については、取締役会に対して定期的に提供されておらず、経営資源の配分決定及び業績評価の検討対象となっていないため記載しておりません。
4. 報告セグメントに対して特定の資産は配分しておりませんが、減価償却費は配分しております。

当連結会計年度(自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)

(単位:千円)

	報告セグメント		
	メディア事業	ソリューション事業	計
売上高			
広告取引関連収益	4,145,646	576,377	4,722,024
課金取引関連収益	1,656,622	35,873	1,692,495
その他収益	49,359	142,367	191,726
計	5,851,628	754,618	6,606,247
セグメント利益	662,104	100,454	762,559
その他の項目			
減価償却費	46,300	4,498	50,799
のれん償却額	2,775	—	2,775
のれん未償却残高	258,875	—	258,875

- (注) 1. セグメント利益の合計は、連結損益計算書の営業利益と一致しております。
2. セグメント利益には適当な配分基準によって、各報告セグメントに配分された全社費用を含んでおります。
3. セグメント資産及び負債については、取締役会に対して定期的に提供されておらず、経営資源の配分決定及び業績評価の検討対象となっていないため記載しておりません。
4. 報告セグメントに対して特定の資産は配分しておりませんが、減価償却費は配分しております。

【関連情報】

前連結会計年度(自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)

1. 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

(単位：千円)

日本	シンガポール	その他	合計
4,297,023	1,834,039	135,023	6,266,087

(注) 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

(2) 有形固定資産

本邦以外に所在している有形固定資産はありません。

3. 主要な顧客ごとの情報

(単位：千円)

顧客の氏名又は名称	売上高	関連するセグメント名
Google Asia Pacific Pte. Ltd.	1,783,858	メディア事業及びソリューション事業

当連結会計年度(自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)

1. 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

(単位：千円)

日本	シンガポール	その他	合計
4,585,046	1,883,824	137,376	6,606,247

(注) 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

(2) 有形固定資産

本邦以外に所在している有形固定資産はありません。

3. 主要な顧客ごとの情報

(単位：千円)

顧客の氏名又は名称	売上高	関連するセグメント名
Google Asia Pacific Pte. Ltd.	1,834,139	メディア事業及びソリューション事業

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

前連結会計年度(自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)

	メディア事業	ソリューション事業	合計
減損損失	13,565	130	13,695

当連結会計年度(自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)

該当事項はありません。

【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

前連結会計年度(自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

当連結会計年度(自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

前連結会計年度(自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)

該当事項はありません。

当連結会計年度(自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)	当連結会計年度 (自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)
1株当たり純資産額	1,365.81円	1,562.99円
1株当たり当期純利益	209.56円	326.26円
潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	204.58円	316.84円

(注) 1. 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)	当連結会計年度 (自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)
1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	361,330	571,353
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	361,330	571,353
普通株式の期中平均株式数(株)	1,724,161	1,751,215
潜在株式調整後1株当たり当期純利益		
当期純利益調整額(千円)	—	—
普通株式増加数(株) (うち新株予約権)	42,040 (42,040)	52,064 (52,064)
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり 当期純利益の算定に含まれなかった潜在株式の概要	—	—

2. 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (2023年12月31日)	当連結会計年度 (2024年12月31日)
純資産の部の合計額(千円)	2,401,472	2,814,101
純資産の部の合計額から控除する金額(千円)	21,094	22,574
(うち新株予約権(千円))	21,094	22,574
普通株式に係る期末の純資産額(千円)	2,380,378	2,791,526
1株当たり純資産額の算定に用いられた期末の普通株式 の数(株)	1,742,832	1,786,007

(重要な後発事象)

該当事項はありません。